

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会長 古谷スミ子 幹事 諸星道治 会報委員長 鈴木和夫



LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを

2014年～2015年度国際ロータリー会長
ゲイリーC. K. ホアン

第1431例会 2015年2月26日(木)(雨)

司会 梅原正美副幹事

点鐘 古谷スミ子会長

合唱 「手に手つないで」(酒井健一君)

唱和 「四つのテスト」(高橋幸雄君)

祝結婚記念日 安部君(3/3)

祝誕生記念日 <会員>酒井君(3/1)

会長報告

○ ガバナー事務所より

1、ロータリーデイ御礼

2/22(日)、ロータリーデイ・東海大学駅前での活動、ご苦労様でした。「危険ドラッグ撲滅キャンペーン」として、伊藤さんのお子さん2名も参加して下さい、20名での活動でした。地区よりのティッシュペーパー、秦野RC・福森さんのご協力で不二屋のあめも一緒に配布しました。200個の袋入れ(3個入り)はあっという間に終わり、バラのあめも配布するほどでした。残ったあめは他の行事に使用させていただきます。1クラブ3,000個×6クラブに不二家さんから頂戴しました。大事に使用させていただきます。

この活動で気がついた事、物を配布すると受け取って頂

けますが、大人が配布するより、子供が渡す方が受け取ってくれることです。名水の大きなベストを二人の子供さんが着て、一生懸命に配ってくれました。今後このような活動があれば、お子様、お孫さんと一緒に活動したらどうかと思いました。

吉田さんはジェイコムで取材に、大屋さんは地区の公共イメージ委員会で、そして、渡辺ガバナーもご参加頂き、ロータリーを知って頂く出発点かなーと思いました。ご協力ありがとうございました。

2、2/25(水)、「命の授業」

末広小学校で実施され、行って参りました。6年生130名と先生、6名のロータリアンの参加でした。小学生には少し難しいのではないかと思います。今、世間と騒がせている川崎での事件、中学一年生の子供が大変悲惨な目にあった事件です。神奈川県内の事件で身近な問題です。命は一度なくすともう戻らない、命がどんなに大切なものか、命はかけがえのないものだと言う事をお話しして下さい。ドリームメーカーと、ドリームキラーという言葉も出てきました。そして、いつも先生がおっしゃる事は、

目は友達の良いところを見る為に使おう

会員数	43名
出席数	34名
出席率	79.07%
前々回の修正	93.02%

メークアップ	[事前] 相原(学)君 伊藤さん 大屋君 中島君 三留君 山本君(マカデイ) 陶山君 瀬戸君 淵脇さん 前君(秦野)
	[事後] 相原(宏)君 飯田君 河野君 北村(俊)君 鈴木君 山本君(秦野中) 小澤君 中西君 (秦野)

本日のプログラム	3月5日
	○ 卓話 わさび屋様

次週のプログラム	3月12日
	○ 卓話 安部君

口は友達に感謝の言葉や良い所を見つけた時に使おう
耳は友達の声、話を聞く為に使おう
心は友達のことを思いやる為に使おう

というようなお話を一時間聞きました。昨日はロータリークラブのタスキをかけて参加しました。腰塚先生が「私と皆さんを引き合わせてくれたのはタスキをかけたロータリーの皆さんです」と紹介して下さいました。これも公共イメージの一つだと思いました。今回は渋沢中学校です。御参加宜しくお願い致します。

○ さくらんぼ狩り(ご家族を介護されている方対象)について(実施日6/12(金))

地区より補助金336,600円+クラブで同額を拠出しての活動です。今年はバス2台、民生委員、児童委員の皆さんにお願いしました。260名の民生委員は小学校区(12の民生児童協議会)にわかれて活動しています。正式の依頼書を提出、火曜日に会合があるのでチラシをとのことで皆さんに配布したピンクのチラシを用意しました(問い合わせ先だけが違う物)。募集人数(40名・民生委員より)(40名・クラブ会員より)計80名。バス二台。是非お誘いください。

臨時理事会報告

○ 出席率の向上について

出席要請する。コミュニケーションを企画する。→承認

○ 新会員の入会について

新会員 仲野亜津子さん入会について。→承認

幹事報告

[受付文書]

- 1、国際ロータリー日本事務局経理室より 2015 年3月のレートのお知らせ
- 2、第7グループ中村ガバナー補佐より ロータリーデーのお礼状
- 3、H26年度水無川平和橋上流おかめ桜育樹祭について

[本日の配布物] 「ガバナー月信」 「ロータリーの友」 「さくらんぼ狩り(介護人)」の参加申込書

○ 伊勢原平成RC創立25周年記念式典への参加について
現在13名の参加申し込みがあります。本日までに申込みして下さい。懇親会まで多くの参加をお願い致します。

スマイル報告

- 古谷スミ子さん 「2/22ロータリーデー、ご協力ありがとうございます。2/25、末広小の命の授業、ご参加ありがとうございました」
- 諸星道治君 「2/22のロータリーデー、寒い所参加

して頂き、ありがとうございました。また、昨日、第1回目の命の授業の講演も無事終わりました」

- 米山君夫君 「また寒さが戻ってしまいました。スマイル致します」
- 梅原正美君 「もう今年も2カ月終了です。残り4カ月で新年度になりますが、次年度幹事、ドキドキです」
- 酒井健一君 「誕生祝いありがとうございます。66歳になります」
- 河野治男君 「2/22ロータリーデー、ご苦勞様でした」
- 高橋幸雄君 「2/22の危険ドラッグ防止キャンペーン参加、ご苦勞様でした」
- 桐山晃忠君 「春を呼ぶ草・花にスマイル！」
- 木村眞澄さん 「花粉が舞う季節になりました。私も目がかゆいです」
- 東島礼美さん 「今日は寒いですね。蓑毛は雪ではありませんが、本日は急用で早退いたします。もうしわけございません」
- 諸星利男君 「スマイル致します」
- 西村隆之君 「スマイルします」
- 三浦純一君 「スマイル(2/19(木)分です)」

合計 47,000 円

委員会報告

○ 原 郁夫地区財団資金推進(ポリオ・プラス含む)委員会委員長

1、ロータリーカードの申込のお願い

個人カードは費用はかかりません。使用した金額によりR財団寄付が出来ます。申込書は事務局にあります。

2、R財団への寄付のお願い

ベネファクターは桐山晃忠さんがご協力下さいました。財団一人180ドル、ポリオ一人40ドル(15,000円+5,000円)計220ドル(20,000円)集めさせて頂いています。ご協力よろしくお願い致します。

○ プログラム委員会 諸星道治幹事(代)

3月の例会について

3/5(木) 卓話 わさびやさん
理事会

3/12(木) 卓話 安部君

3/19(木) 卓話 中西君

3/26(木) 夜間例会(お花見、米山奨学生送別会)

○ 国際奉仕委員会 高橋幸雄委員長

消防自動車について

桐山年度の2台はタイへ送ることに決定。書類の関係で別々に送りだします

2 t 車 3 / 2 に埠頭に運ぶ予定

4 t 車 未定

卓話

◎ 1 分間スピーチ

○ 河野治男君

皆さん、こんにちは河野です。3 / 6 で在籍18年になりますが、入会した当時も今もロータリーについて私自身なにも進歩しておりません。が、会長・幹事、皆さんのお話を聞き、少しでも社会奉仕に貢献できればと思い、例会に出席して参りました。今なお体調が優れず、皆さんに大変ご迷惑をおかけしております。ロータリアンの皆さんにお会いしたく、できるだけ例会に出席し、ロータリーの活動に少しでもお役にたてばと思っております。会長・幹事、役員の皆さんの元気な行動を見るにつけ、秦野名水に在籍して良かったと思っておりますが、私も年には勝てません。皆さんの足手まといにならないように頑張ります。秦野名水RCの益々の発展と、ご出席の皆さんのご健勝を祈願して終わりとします。

○ 加藤一也君

今日配布されたガバナー月信の最終ページ、新会員紹介欄、小田原中RCに1名、私が作治作戦で紹介した友人が載っています。平塚西RCにも1名入会して頂きました。今後、伊勢原RC、横浜のクラブへ各1名を紹介します。どうしたら知り合いが増えるか、という話から、「じゃあ、ロータリークラブに入ったら仲間が増えるよ」と言いました。

公共イメージアップでは海老名ケヤキRCがスポーツフェスタに参加。市民に知って頂く事等は社会奉仕でもあります。秦野名水RCとしては“さくらんぼ狩り”は秦野市民へのPRだと思います。

私は社会貢献と言う事で、社労士の支部が県内に12支部あり、平塚市と秦野市の支部は両市に労災災害防止協定を結んでいます。災害があった時に私たちが仕事上できる事はお手伝いをすることにしています。

秦野名水RCも秦野市と災害防止協定を結んではいかがでしょうか？私からの提案です。南三陸町に行った時に被害に遭った方々が労災の申請をしていない、やりかたが解らないとの声があり、私と南三陸の社労士とで申請をお手伝いし、一人の方は一時金650万円が頂けました。秦野市で何か起きた時、秦野名水RCとしてお手伝いできればと思います。

○ 木村眞澄さん

ロータリーはその地域の経済等を支え、リードする職業人の集まりであるととらえています。出来る限り例会に出席する事により、さまざまな情報交換が出来、ロータリア

ンの皆さんとの人間関係が深まり、奉仕活動に繋がっていくと考えます。

桐山年度の時、国際奉仕でブータンへ浄水器の贈呈式に行きました。歓迎会で子供達の生き生きとした姿を見て、“奉仕の感動は現場にある”とつくづく思いました。これらの事を地域の人々に伝えていく事がロータリーを理解してもらえる一助につながればと思っています。

